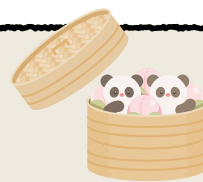


やまぐち さわか  
山口 爽夏さん 中国学科 4年生 (2020年入学)

留学先機関名：中国／北京 北京語言大学

留学期間：2022年9月～ 2023年7月



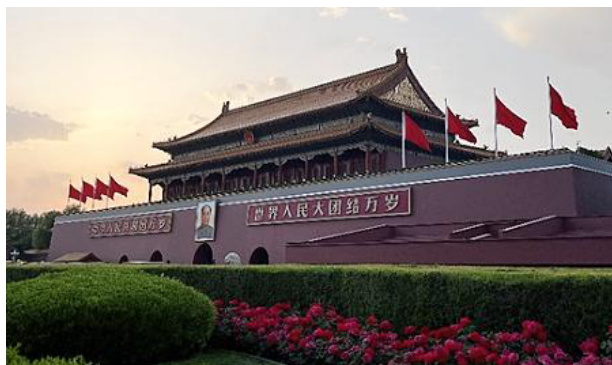
# 留学体験談



クラスのみんなど

## 留学先を選んだ理由は？

中国語を専攻していたことに加え、中国の急速なデジタル化に少し興味があったので、まずは神戸市外大の交換留学協定校の中から都市部にある大学を探しました。そこで北京語言大学が最も自分の留学の目標を達成できそうだと思い出願しました。



天安門は近くで見ると圧巻です

## 留学先の大学のよいところ

北京大学は、数々の大学が集まる学院路に位置するため、他大学の学生と交流できる機会も多く、留学中の良い刺激となります。

また様々な行事や課外活動など、学業以外の面でも留学生生活を一層充実させることのできる環境が整っています。



北京語言大学の西門

## 留學生活の環境は？

大学の周辺には飲食店やショッピングモールがたくさんあり、故宮や天安門など北京の有名な観光地も近くにあります。北京の物価は日本と同じぐらいですが交通費は本当に安く、何よりスマホ1台で生活のすべてが成り立つのでとても便利です。



北京の夜市

## 留学の目的・留学を通して得られたことは？

中国語を勉強するモチベーションを上げるため、3年生の秋から1年間交換留学に行くことを決めました。留学先に北京語言大学を選んだのは、当大学が対外中国語教育において国内最高峰の教育水準を有していること、そのために世界中から中国語を学びたい留学生が集まる、圧倒的なダイバーシティ感に魅力を感じたからです。コロナの影響でオンライン留学+現地留学という貴重な経験もできて、留学を終えた今は様々な面で自分の成長を感じています。



3年ぶりに世界文化祭も開催されました。日本ブースはお団子を販売し、大人気でした

## 一番の思い出は？

オンライン留学と現地留学をどちらも経験できたことです。留学期間前半はオンライン留学をしており、最後の4ヶ月を切って渡航が決まりパタパタと準備をする中で、自分の留学がたくさんの方に支えられていることを実感しました。先生方やクラスメートが私以上に渡航を喜んでくれたのもうれしかったです。



北京市内の胡同



## 留学して変わったことは？

世界中から留学生が集まる北京語言大学だからこそ、色々な国の事情を知った上で世界から見た日本を知ることができました。また、留学前は想像もしていなかった出会いや中国の他人と比べない文化が、自分の考え方を大きく変えてくれました。



## 夢・目標は？

この留学を通して初めてしっかりと自分と向き合うことができ、将来はやっぱり海外で働きたいと思いました。帰国後はしばらく休学してワーキングホリデーに行き、海外での就労を経験してから大学を卒業するつもりです。将来的には海外で起業して事業を成功させて、いつか日本にも還元したいと考えています。



授業中の話し合い